



東アジア文化都市 横浜市・泉州市・光州広域市
2015年都市間交流事業報告書

横浜市・泉州市・光州広域市 2015年都市間交流事業

2014年から始まった「東アジア文化都市」の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市間で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。今後も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認しました。

そして、これに基づき、2015年のダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015」の開幕イベントである「横浜ダンスパレード」に、両都市の舞踊団を招へいし、横浜市民の皆様の前で素晴らしい踊りを披露いただきました。

また、横浜市からは、両都市が実施したイベントに、いずれも「ハマこい踊り」の団体をそれぞれ派遣して各所で演舞していただき、大変好評をいただきました。

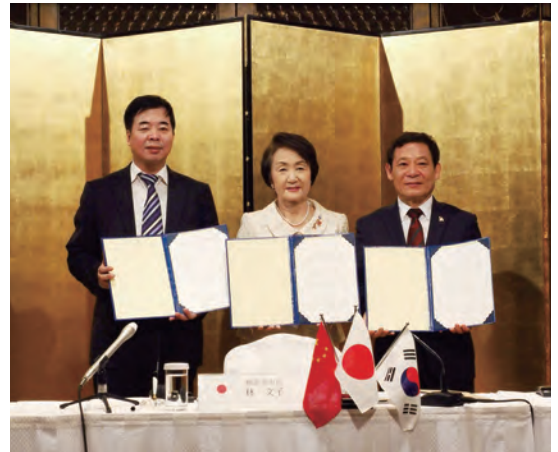
【東アジア文化都市 友好協力都市協定】

日本国横浜市、中華人民共和国泉州市及び大韓民国光州広域市は2014年東アジア文化都市として文化・芸術・観光等の分野で、3都市が共通に関心を有する事項について、交流促進や発展に向け以下の様に友好協力都市協定を締結する。

- 1 3都市は相互主義の原則に従って交流と友好を促進する。
- 2 3都市は文化・芸術団体、企業、市民など民間レベルの交流活性化に向け努力する。
- 3 3都市は東アジア文化都市発展のため互いの経験を共有し、協力して事業を推進するよう努める。
- 4 3都市の代表と関係部署は相互に緊密な関係を維持し、3都市の交流や協力業務、共通に関心を有する事項について協議する。

2014年11月18日

横浜市 市長 林 文子
 泉州市 市長授權代理 副市長 林 万明
 光州広域市 市長 尹 壯鉉



「東アジア文化都市 友好協力都市協定」締結式

東アジア文化都市

日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。また、選定された都市が文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を図ることにより、事業の実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

【横浜での事業展開】

事業名：東アジア文化都市2014横浜
 事業数：100(うち15事業が「青少年文化交流事業」などの、
 泉州市・光州広域市との交流事業)
 来場者数：約280万人
 広報親善大使：でんば組.inc (アイドルグループ)

【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
2014年(平成26年)	横浜市	泉州市	光州広域市
2015年(平成27年)	新潟市	青島市	清州市
2016年(平成28年)	奈良市	寧波市	済州特別自治道
2017年(平成29年)	京都市 (候補都市)	— (※)	— (※)

※2017年の中韓の候補都市は2016年3月現在で未定



日中韓文化大臣会合で初代開催都市に正式決定
(2013年9月光州広域市)



「東アジア文化都市2014横浜」オープニング式典
(2014年2月)



青少年文化交流事業 (2014年8月 泉州市)

横浜市（日本）YOKOHAMA

横浜市は、1859年の開港以来、日本の近代化の窓口として海外の文化を受け入れ、独自の文化を持つ国際都市として発展してきました。現在は日本の市町村で最も多い、約370万人の人口を擁しています。

歴史的建造物や港の風景など、開港都市としての資源を生かしながら、文化芸術に代表される創造性をまちづくりに生かすことで、「市民の活力を引き出す」「都市の新しい魅力を創り出す」「産業を育む」ことを理念とする「創造都市施策」を進めています。



PHOTO by Hideo MORI

泉州市（中国）QUANZHOU

古くから「海上シルクロードの拠点」として栄えた国際港湾都市で、830万人を超える人口を擁する福建省3大都市の一つです。

「アラビアンナイト」にも「船乗りシンドバット」の住む舞台として登場するほか、マルコ・ポーロの「東方見聞録」にも登場し、その繁栄について広く紹介されました。また、9世紀にはすでに高麗や日本との緊密な貿易関係があり、多くのものが泉州から中国に輸入されていました。

人形劇や南音などの伝統芸能、南少林寺（武術）、切り絵や泉州花燈などの伝統工芸が盛んで、中国屈指の烏龍茶の産地としても知られています。



光州広域市（韓国）GWANGJU

人口約150万人を擁し、経済・行政・文化などの面における韓国の主要都市の一つです。

先端産業都市である側面を持つとともに、文化面では多数の芸術家を輩出した芸術の街として知られ、「光州ビエンナーレ」「光州デザインビエンナーレ」など数多くのイベントが開催されています。

こうした文化的背景から、光州広域市において、アジアの文化中心都市を育成する韓国の国家プロジェクト「アジア文化中心都市造成事業」（2003～2023年）が進行中で、2015年にはその拠点施設となる「国立アジア文化殿堂」が開館しました。



横浜市【横浜ダンスパレード】

2015年は、横浜の街そのものを舞台としたオールジャンルのダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015」が開催されました。2012年に引き続き、2回目となったこのダンスフェスティバルでは、オープニングイベントとして「横浜ダンスパレード」を初めて実施しました。これに、泉州市及び光州広域市の舞踊団を招へいし、両都市をそれぞれ代表する団体が各国の伝統舞踊を披露して、出演した各会場を大いに沸かせました。

中韓都市からの来訪者

中国 泉州市

- ・泉州歌舞劇団 19名
- ・泉州市文化広電新聞出版局職員 1名

韓国 光州広域市

- ・キム ミスク金美淑ルーツ韓国舞踊団 16名
- ・光州広域市東アジア文化都市推進委員会企画運営チーム長以下4名

滞在期間（含移動日）

2015年7月31日（金）～8月3日（月）

出演会場

日本大通り会場（メイン会場）、元町会場、本郷台駅前会場

滞在スケジュール

- | | | |
|--------|----|--|
| 8/1（土） | 午後 | 本郷台駅前会場での演舞 |
| | 夕 | 公演（日本大通りメイン会場フィナーレスペシャルステージ） |
| 8/2（日） | 午前 | 横浜美術館企画展「蔡國強展『帰去来』(※)」鑑賞 ※蔡國強氏…泉州市出身の現代美術家 |
| | 午後 | 元町会場での演舞 |
| | 夕 | 公演（日本大通りメイン会場フィナーレスペシャルステージ） |

横浜ダンスパレード

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会
開催日：2015年8月1日（土）～2日（日）
来場者数：125,358人

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015」のオープニングを飾った大規模な市民参加型ダンスプログラム。

横浜市内各地のストリートやステージを会場（15会場19ステージ）として、ダンスのジャンルを問わず、誰もが参加できるといふ、横浜らしいスタイルで実施されました。



参加市民団体の演舞の様子 photo:bozzo

泉州歌舞劇団 ープロフィールー

1961年に設立された泉州市立の芸術団体で、歌唱部門・舞踊部門・交響楽団から構成されています。

舞踊部門は主に、福建省閩南（びんなん）地域の民族舞踊の伝承・創作・公演を実施しています。



キム ミスク

金美淑ルーツ韓国舞踊団 ープロフィールー

韓国らしさにこだわりを持ち、舞踊を通して、韓国民族の根幹（ルーツ）とそこから引き出される力について表現することを理念として、光州を拠点に国内外で活動している団体。伝統に現代の要素を、あるいは現代舞踊に伝統の要素を取り入れるフュージョン舞踊団です。





泉州歌舞劇団 (元町会場) photo:bozzo



金美淑ルーツ韓国舞踊団 (本郷台駅前会場)



金美淑ルーツ韓国舞踊団 (日本大通りフィナーレスペシャルステージ) photo:張穎



泉州歌舞劇団 (元町会場) photo:bozzo



金美淑ルーツ韓国舞踊団 (日本大通りフィナーレスペシャルステージ) photo:bozzo



日本大通りフィナーレ



泉州歌舞劇団 (日本大通りフィナーレスペシャルステージ) photo:bozzo



横浜美術館企画展「蔡國強展『帰去来』」

韓国 光州広域市 チュンジャン 【思い出の7080忠壮祭り】

横浜において「よさこい系」の祭りとして発展・成長を遂げてきた「ハマこい踊り」に新たなジャンルを導入し、2013年から新たにスタートした「ハマこい」。光州広域市での交流事業として招へいを受けた「思い出の7080忠壮祭り」に、「ハマこい2014・2015」の大賞受賞団体「子鳩子兎 横浜百姫隊」を派遣させていただきました。

期間中、3回のステージ公演とパレードに出演し、中高生が中心の踊り手たちによるフレッシュかつパワフルな舞踊が披露されました。光州市民の方々からたくさんの声援と拍手をいただき、大変喜んでいただくことができました。また、光州文化芸術会館を訪問し、館長や芸術監督等と意見交換を行うとともに、所属する芸術団体の方々の稽古を拝見させていただくことができ、非常に良い交流となりました。

横浜市からの派遣者

- ・子鳩子兎 横浜百姫隊（シグネット よこはまびやっこたい）16名
- ・行政代表（横浜市文化観光局職員）3名

滞在期間（含移動日）

2015年10月7日（水）～10日（土）

出演会場

光州広域市内忠壮通りほか

滞在スケジュール

10/7（水）	夕	光産業の展示会視察（金大中コンベンションセンター）
10/8（木）	午前	光州文化芸術会館訪問（横浜と光州の芸術団体等同士の会談、稽古視察等）
	午後	公演（会場：錦南路舞台）
	夕	公演（会場：錦南路舞台）
10/9（金）	午前	忠壮祭り視察（忠壮通り 思い出のテーマ町）
	午後	街頭パレード出演（スチャン小学校から光州市国際交流センターまで）
	夕	公演（会場：錦南路舞台）

思い出の7080忠壮祭り チュンジャン

主催：光州広域市東区・忠壮祭り推進委員会
開催期間：2015年10月7日（水）～12日（月）

70～80年代に流行した音楽・ファッション・生活文化・食文化等に関する展示・体験イベントや、市民団体、海外の芸術団体等による街頭パフォーマンスを行う市民参加型の祭り。

2004年から開催され、2015年で12回目。



忠壮祭り開催中の街の様子

シグネット よこはまびやっこたい 子鳩子兎 横浜百姫隊 プロフィール

子鳩子兎 横浜百姫隊は、2001年に100名のメンバーで「ハマこい踊り」の為に結成されました。これまで「ハマこい踊り」以外にも、日本各地のよさこいやスポーツ、文化イベント、国際コンベンションや外国客船出入港など様々な行事に出演し、「横浜を代表するパフォーマー」として活躍しています。

【主な出演歴】

- ① FIFA W杯日韓大会（2002/6）
- ② 愛知万博（2005/5）
- ③ APEC 首脳会議（2010/11）
- ④ ラグビー世界大会（2013/3）
- ⑤ 横浜マラソン（2015/3） 他、多数

【主な受賞歴】

ハマこい踊り

大賞：2002・2006・2014・2015

準大賞：2001・2003・2004・2005・2007・2009・2012

（2008年：雨天中止、2010年～2011年コンテストなし）





錦南路公演の様子



演目「百狐の嫁入り」



光州文化芸術会館館長・芸術監督等との懇談会



光州文化芸術会館



子どもに鳴子の使い方を教える横浜百姫隊メンバー



街頭パレードの様子



「思い出のテーマ町」視察

中国 泉州市 【第14回アジア芸術祭】

泉州市による3都市の交流事業のメニューとして、中国政府が主催となり同市で開催された「第14回アジア芸術祭」への招待を受けました。これに、2015年9月に開催された「ハマこい2015」において「横浜市長賞」を受賞した「破天荒 supported by 安全輸送」を派遣させていただきました。

到着日の夜の公演に出ていただいたことを始め、期間中5回のステージをこなしていただきましたが、全く疲れを見せず笑顔で元気に踊る「破天荒 supported by 安全輸送」の姿に、泉州市の方々も魅了されました。また、各国を代表する芸術団体が出演した「第14回アジア芸術祭」開幕式典でも堂々たる演舞を見せたとともに、各国の芸術団体とも活発に交流しました。

横浜市からの派遣者

- ・破天荒 supported by 安全輸送 19名
- ・行政代表（横浜市文化観光局職員） 4名

滞在期間（含移動日）

2015年11月7日（土）～11日（水）

出演会場

泉州市海峡体育館ほか

滞在スケジュール

11/7（土）	夕	公演（「第14回アジア芸術祭」文化都市シリーズイベント開幕式典（会場：源和1916））
11/8（日）	午前	視察（五店市・草庵）※
	午後	視察（洛陽橋）※
	夕	公演（「第14回アジア芸術祭」開幕式典&公演（会場：泉州市海峡体育館））
11/9（月）	午前	文化都市国際シンポジウム参加（会場：源和1916）※
	午後	公演（会場：老年大学劇場）
	夕	公演（会場：泉州市文化芸術センター）
11/10（火）	午前	視察（海上シルクロードアートパーク、源和1916、泉州海外交通史博物館）※
	午後	視察（老君岩、泉州市博物館、開元寺）※
	夕	公演（会場：中駿ワールドシティー）

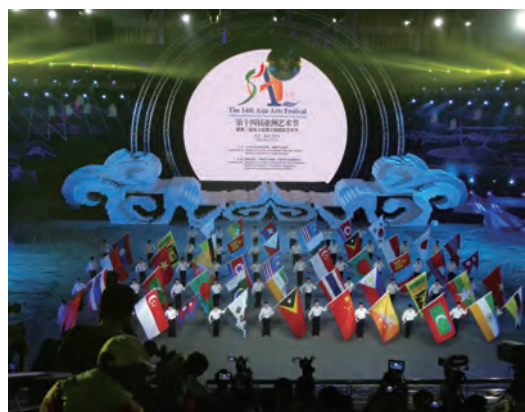
※は行政代表のみ

第14回アジア芸術祭

主催：中華人民共和国文化部・福建省人民政府
共催：福建省文化庁、泉州市人民政府

「アジア芸術祭」は、中国文化部（日本の文部科学省に当たる）が主催し、アジア各国から芸術団体等を集めて公演等様々な催しを行う国際祭典です。14回目となった2015年の開催都市は、前年に「東アジア文化都市」を実施した泉州市が選定されました。

開幕式典公演では、地元泉州市及び中国のほか、モンゴル、マレーシア、フィリピン、タイ、カンボジア、バングラデシュ、韓国、ベトナム、日本（破天荒）を代表する芸術団体が出演しました。



第14回アジア芸術祭開幕式典

破天荒 supported by 安全輸送 —プロフィール—

2003年10月に結成されたよさこいチーム。神奈川県立希望ヶ丘高校の卒業生のみで構成され、「未だかつて誰もしなかったことを成し遂げる」という意味の「破天荒」を理念としています。メンバーは全員大学生で、若者らしい元気な演舞と爽やかな笑顔が特徴です。

【主な受賞歴】

- 2015年「ハマこい2015」：横浜市長賞
- 2015年「相模原よさこいRANBU！」：大賞
- 2015年「ザ・よさこい！大江戸ソーラン祭り！」：第3位
- 2012年「ザ・よさこい！大江戸ソーラン祭り！」：第4位
- 2011年「えびな“彩”festa」：神奈川県知事賞



「ハマこい2015」より



泉州市での初舞台



演目「ソーラン節」



現地テレビ局からインタビューを受ける破天荒メンバー



本番前楽屋での準備



演目「天晴れ」



泉州市内視察（開元寺）



★公演後、観客から記念撮影を求められる破天荒メンバー

photo: 張穎 (★を除く)

創造界隈拠点等を通じた交流

横浜市では、アーティストやクリエイターの集積が進み、制作・発表・滞在の場となっている地域（関内・関外地区を中心とした地域）を「創造界隈」として、ここで歴史的建造物や倉庫などを活用して創造的な活動を発信する拠点施設を「創造界隈拠点」と呼んでいます。「東アジア文化都市 2014 横浜」でもこうした創造界隈拠点や、横浜市の「映像文化都市」事業の推進のために 2005 年に誘致した東京藝術大学大学院映像研究科において、泉州市・光州広域市を始めとする中韓のアーティスト・クリエイター等との協働事業が実施されました。

そして、2015 年も、3つの創造界隈拠点（BankART Studio NYK、象の鼻テラス、初黄・日ノ出町地区（運営者：黄金町エリアマネジメントセンター）や東京藝術大学と連携し、光州広域市の様々な主体との交流事業を行いました。

都市に棲む～ BankART1929's Activities



提供：BankART1929 撮影：中川達彦



提供：BankART1929 撮影：中川達彦

2014 年に、光州市立美術館の企画による「光の都市 光州展」が BankART Studio NYK で開催されました。2015 年はその継続事業として、BankART1929 の活動を紹介する展覧会を光州市立美術館で開催。BankART Studio NYK の受付、カフェ&パブ、ショップを本体に近いサイズで再構成し、空間の雰囲気や都市との関わりを表現しました。また、松本秋則氏は竹音の作品を、高橋啓祐氏は 4 台のプロジェクターを駆使したこれまでの展覧会等の記録映像の作品を展示。開発好明氏は一年後に配達される「未来郵便局～韓国編」を展開しました。その他、横浜の創造都市の歴史や事業内容に関するシンポジウムも開かれました。

開催日：2015 年 11 月 6 日（金）～ 12 月 3 日（木）
 会場：光州市立美術館（韓国光州広域市内）
 主催：BankART1929
 共催：横浜市
 特別協力：光州市立美術館



提供：BankART1929 撮影：中川達彦

Art gwangju15



第 6 回目の開催を迎えたアートフェア。79（韓国国内 65、海外 14）のギャラリー、約 500 名のアーティストが参加し、2,300 ほどの作品が出品されました。光州の民間アート団体「ミテ・ウグロ」と交流実績のある黄金町エリアマネジメントセンターのコーディネートにより、アーティスト 3 名（吉本伊織、井上絢子、片岡純也）を光州広域市に派遣し、作品の展示や現地のアーティストとの交流を行いました。

開催日：2015 年 9 月 3 日（木）～ 9 月 6 日（日）
 会場：光州広域市 金大中コンベンションセンター
 主催：光州広域市、社団法人光州美術協会、光州文化財団

PORT JOURNEYS Directors Meeting in Gwangju



光州広域市のデザイン関係者や学生などに向け、象の鼻テラス及び横浜市の創造都市施策に係るプロモーションや、参加ディレクターの取組紹介を行い、レセプションではアーティストの高橋匡太氏によるワークショップを実施しました。翌日はディレクター間でのミーティング等が開催されました。

開催日：2015 年 10 月 19 日（月）～ 20 日（火）
 会場：光州広域市 光州デザインセンター
 主催：光州デザインセンター
 協力：スパイラル／株式会社ワコールアートセンター、SIYON MEDIA

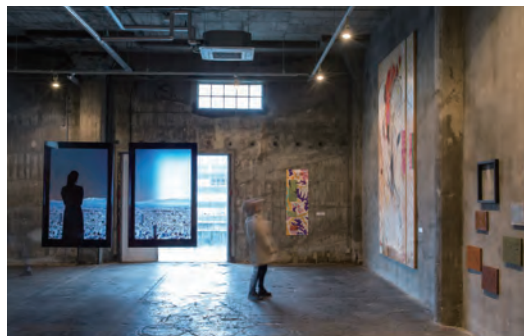
光州メディアアートフェスティバル 2015



光州メディアアートフェスティバルは、ユネスコ創造都市ネットワークにメディアアートの部門で認定されている光州広域市の代表的なアートイベントです。同市からの依頼を受け、東京藝術大学大学院映像研究科修了の映像作家 奥田昌輝氏を派遣するとともに、作品を出展しました。

開催日：室内展示 MEDIA ART SHOW
2015年7月1日(水)～14日(火)
屋外展示 MEDIA CANVAS
2015年7月3日(金)～14日(火)
※奥田氏の作品は、室内に展示
会場：光州広域市 ピッコウル市民文化会館他
主催：光州広域市、光州文化財団

国際交流女性現代美術展 2015 「アートの断面」



光州広域市と国際女性交流協会からの呼びかけにより、横浜のBankART Studio NYKにて、50名による国際女性現代アート・フォーラムが開催されました。日本と韓国のほか、中国、アメリカ、イギリス、ドイツ、アイルランド、アイスランド、スウェーデン、フランスの世界各地の女性アーティストによる様々なアート作品の展示やシンポジウムを通じて、アートによる国際交流現代美術展を行いました。

開催日：2015年11月14日(土)～25日(水)
会場：BankART Studio NYK
主催：国際女性美術交流協会(韓国)、
ヨコハマ・インターナショナル・ウィメンズ・
アート・プロジェクト(日本)
共催：光州広域市
特別協力：BankART1929
後援：横浜市文化観光局ほか

その他の交流

泉州市行政代表団来訪



前列(着席)左が王副主席、右が中山局長

泉州市の友好都市である、沖縄県浦添市の市制施行45周年記念式典に参加された御一行が、その翌日に横浜を訪れてくださいました。

中山こずゑ 横浜市文化観光局長と今後の交流について意見交換した後、三溪園等を御案内しました。

来訪日程：2015年7月2日(木)
来訪者：王 瑞強 泉州市政治協商会議副主席
以下泉州市職員6名

東アジア文化都市 2015 青島市 オープニング 出席



2014年及び2015年の各国の開催都市と共に(計6都市)、「東アジア文化都市2015青島市」オープニングに、佐々木雅幸同志社大学特別客員教授(2014年東アジア文化都市実行委員会副委員長(当時))を代表として出席しました。また、式典の同日に行われた「東アジア文化都市シンポジウム」で中山こずゑ 横浜市文化観光局長によるプレゼンテーションが行われました。

訪問日程：2015年3月28日(土)～30日(月)
横浜市からの出席者：

佐々木 雅幸 同志社大学特別客員教授
(2014年東アジア文化都市実行委員会副委員長(当時))
中山 こずゑ 横浜市文化観光局長

